

杜の風

校長 森 薫

みなさん、プロレスラーの木村花さんが亡くなったことは知っていますよね。

なぜ亡くなったかも知っていますよね。テレビに出ていた木村花さんの態度が生意気だ・気に入らないということで、それを見ていた人の一部が「ムカつく、ウザい、死ぬ・殺すぞ・消えて」などという言葉ネットに書き込んだそうです。

木村さんは、それを見て悩み苦しみ、自分の部屋に有毒ガスを発生させ自殺してしまったと言われています。木村さんが自殺したことで、改めて大きな問題になっています。 みなさん、このことについて何を思い、何を考えますか。

死を選んだのは木村さん自身かもしれないけど、死を選ぶほど苦しい状況に追いやったのはまぎれもなくそういった言葉を文字で送った人たちですよ。

「自殺するとは思わなかった」 「直接言葉で言ったわけじゃない」

「同じことをやっている人が他にもたくさんいる」「私だってやられたことがある」と言えば正当な言い訳、理由になるのでしょうか。

木村さんが自殺した後に、自分で送った書き込みを消去した人も沢山いたようです。自分がやったことが世間の人に知られたら、今度は自分がやられる、警察に知られたら捕まると「やばい」と思って消去したのでしょうか。それとも自分のしたことを反省し、木村さんに悪いことをしたと思って消去したのでしょうか。

亡くなった人は二度と生き返ることはありません。

「自殺しない程度まで苦しめるのだったらいいのですか」「直接言葉で言わなければ、文字で送るのならいいのですか」「同じことをやっている人が他にもたくさんいればやっていいのですか」「自分がやられたことがあれば、他の人にやってもいいのですか」

あなたがやられたら、あなたは耐えられますか。

事実ではないことを書かれ、それを拡散された人もたくさんいます。事実であっても人には知られたくないことって誰にでもありますよね。

自分で自分の命を絶つことは、とても怖かったらと思います。それでも木村さんは、誹謗中傷に耐えられずに死を選んだのだと思います。

このように自分のやっていることを正々堂々と人前では言えないような人の書き込みや拡散で、命を落とした人が今までもたくさんいるそうです。

あなたは、友達が学校に来られなくなったり、自殺してもおかしくないような言葉を言ったり、スマホで送ったり、ネットにあげたり、拡散したりしたことはないですか。友達を無視をしたり、仲間はずれにしたことはないですか。

もしもやったことがあるという人は、もう二度としないでください。

自分が人に言われたらいやだと思うこと、友達が悲しんだり苦しんだりすること、悪いことと分かっているそれをやることはやめましょう。それを見ている人も同じです。自分では助けられないと思ったら、必ず先生に話してください。

一人一人が自覚をし、言動に責任を持ち、誰もが「明るく・楽しく・元気よく」過ごせる毛里田中学校を、生徒・教職員全員でつくっていきましょう。